

ティボー・ガルシア

ギター・リサイタル

GFA国際コンクール優勝の
大型新人ギタリスト登場

Thibaut
Garcia,
Guitar

Program

- ◇ アグスティン・バリオス＝マンガレ 大聖堂
Agustin Barrios Mangoré La Catedral
- ◇ アレクサンドル・タンスマン 5つのインヴェンションとパッサカイユ
Alexandre Tansman Cinq inventions et Passacaille
- ◇ ヨハン・セバスティアン・バッハ コラール「主よ、人の望みの喜びよ」BWV147
Jean-Sebastien Bach Choral - Jesus-Bleibet meine Freude - BWV 147
シャコンヌ BWV1004
Chaconne BWV 1004
- ◇ イサーク・アルベニス アストゥーリアス
Isaac Albeniz Asturias
- ◇ フランシスコ・タレガ アルハンブラの思い出
Francisco Tarrega Recuerdos de la Alhambra
- ◇ ミゲル・リョベート・ソレス 2つのカタロニア民謡
Miquel Llobet Solés Deux chansons populaires catalanes
アメリアの遺言
El Testament d'Amelia
聖母の御子
El noi de la Mare
- ◇ アストル・ピアソラ ブエノスアイレスの四季
Astor Piazzolla Les Quatre Saisons

2019
6/18 火 19:00 開演
(18:30開場)

ザコンサートホール 名古屋・伏見・電気文化会館

全指定席 ¥5,000 学生(U25) ¥2,500

3月19日(火)
10時発売

※学生券は電気文化会館チケットセンターのみ取扱い
※未就学児のご来場はご遠慮ください

【主催・お問合せ】電気文化会館(中電不動産株式会社) (052)204-1133

チケット
お取り扱い

電気文化会館チケットセンター (052)204-1133 <http://www.chudenfudosan.co.jp>
チケットぴあ 0570-02-9999 【Pコード: 144-456】 pia.jp/t
芸文PG (052) 972-0430

ザ・コンサートホール・メイ
会員募集中!!

主催公演の優先予約&チケット2割引
入会金無料 年会費1,200円

Thibaut Garcia, Guitar



©LuisCastilla



©LuisCastilla

Profile

スペイン系フランス人ギタリスト、ティボー・ガルシアは1994年トゥールーズ生まれ、7歳でギターを学び始める。ポール・フェレットのクラスでギター賞を受賞。若干16歳でパリ国立高等音楽院に入学を許可され、オリヴィエ・シャサンに師事して研鑽を積み、また同時期にジョディカエル・ペロワの指導を受ける。2015年、シャルル・クロス・アカデミーの『Godchild(名付け子)』の栄誉を受ける。

16歳でドイツ・ワイマールのアナ・アマリア・国際ギターコンクールで優勝。それ以来いくつもの国際コンクールで優勝、特に2015年合衆国オクラホマ市のGFA国際コンクール、2014年スペインのホセ・トーマス国際コンクール、2013年スペインのセヴィリヤ国際コンクールで優勝し、以後これらのコンクールの審査員とマスタークラスを受け持つようになる。

オーストラリア、カナダ、スペイン、フィンランド、スイス、ベルギー、ドイツ、フランス、イタリア、モンテネグロ、チリ、ニューカレドニア、合衆国、ブラジル、アルゼンチン、メキシコ、ルーマニアで開催されている世界的に著名なギターフェスティバルに数多く招待されており、また2016年9月より合衆国とカナダにツアーを行い、このシーズンで全60回以上のリサイタルを行う。さらに、ラジオ・フランス & オクシタニー・モンペリエ・フェスティバル、トゥールーズ・ド・エテ・フェスティバル、ボルドー・オーディトリウム、ウィーンのコンツェルトハウス、アムステルダム・コンセルトヘボウ、モスクワのチャイコフ

スキー・ホール、モントリオールのサル・ブルジー、パリ室内楽センターのサル・コルトー、オルセー美術館のオーディトリウム等で演奏している。

2016年トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団との共演でコンチェルト・デビュー、この後バーデン・バーデン管弦楽団、モンペリエ国立管弦楽団、カンヌPACA管弦楽団、ブルゴーニュ地方管弦楽団、BBC交響楽団と共演する。

2017年、ロンドンのBBCニュージェネレーション・アーティストに指名され、これによりイギリスで数多くのリサイタルと協奏曲の演奏の機会に繋がり、とりわけ2018年10月には、ロンドンのウィグモアホールにデビューする。

室内楽では、エドガー・モロー、ラファエル・セヴェール、ジャン・フレデリック・ヌーブルジェ、アントワヌ・モルニエール、ボリス・グルリエール、アナイス・コンスタン、ラ・マルカ兄弟、キャスリン・ラッジ等と共演。2016年ワーナー・クラシック/エラートと録音の専属契約を結び、ファースト・アルバム「レイエンダ」をリリース、また2018年秋にセカンド・アルバム「J.S.バッハ讃」をリリース。

2019年2月、フランスのクラシック音楽賞、Victoires de la Musique ClassiqueでInstrumental Revelation of the Year(新人賞に相当)を受賞。